

インダストリ

業界初※、部品のピッキングから組み付けまでを自動化
「RICOH RLシリーズ」を新発売

(2016.2.29)

業界で初めて※部品のピッキングから組み付けまでの作業を自動化する「RICOH RLシリーズ」を発売します。

「RICOH RLシリーズ」は、アームロボットにリコーの産業用ステレオカメラ「RICOH SV-M-S1」とリコー独自の3D認識技術、ロボット制御技術などを組み合わせた製品です。本製品は、10mmサイズ角の小型部品をはじめ、さまざまなサイズの部品をピッキングから組み付けまでを自動化します。これにより、複数台のロボットや人による作業を1台のロボットに置き換えることが可能になります。

電子部品業界、自動車部品業界をはじめとする、今まで自動化が難しいとされていた生産ラインを持つ業界に向け販売を開始するとともに、基盤実装業界にはプリント基板後工程全体の自動化ソリューションを展開し、コスト削減と生産性の向上を提案します。

※2016年1月時点、リコー調べ

[詳細はこちら](#)



産業用ステレオカメラ
「RICOH SV-M-S1」



「RICOH RLシリーズ」
3月4日発売

インダストリ

**世界初*1、透明導電膜と引出電極の同時加工を実現
機能性フィルム用レーザーパターニング装置
「RICOH LA-1100」を新発売**

(2016.3.1)

リコーは、産業用レーザー加工機事業に参入します。その第一弾として、スマートフォンなどのタッチパネルに使用される機能性フィルム用レーザーパターニング装置「RICOH LA-1100」を発売します。

タッチパネルには、指先が触れた位置情報を検出するセンサーが組み込まれています。「RICOH LA-1100」は、その位置情報を検出するためフィルム上に形成される回路を、レーザーを用いて加工を行う装置です。加えて、「RICOH LA-1100」は世界で初めて*1フィルム上の透明導電膜の加工と引出電極の同時加工を実現しました。これにより、生産効率が著しく向上します。

さらに、「RICOH LA-1100」は世界最小の設置面積*2を実現し、かつ業界NO.1の低電力を実現しました。コンパクトで低電力ながらも、高処理能力を兼ね揃えています。

タッチパネルメーカーや薄膜太陽電池メーカーなどを中心に製品を提案していきます。

*1 2016年1月時点、リコー調べ。透明導電膜：ITO (Indium Tin Oxide) 膜、引出電極：銀引出電極

*2 ロールtoロール対応のレーザーパターニング装置において

[詳細はこちら](#)



「RICOH LA-1100」
3月8日発売

株式会社リコー コーポレートコミュニケーションセンター IR室

※内容につきましては、リリース発表時のものとなります。最新情報と異なる場合がありますので予めご了承ください。